

都道府県の情報

都道府県内の総人口	140.8万人 (2022年)
がん死亡者数 (%)	3,699人 (28.4%) (2020年)
がん死亡数 (人口10万人対)	261.7人 (第45位) (2020年)
高齢化率	26.8% (2022年)
がん75歳未満年齢調整死亡率 (人口10万人対)	62.1人 (第4位) (2020年)

都道府県内のがん患者の状況

がん種	罹患者数	年齢調整 罹患率	死亡者数	年齢調整 死亡率
肺がん	1,414人	45.6%	757人	20.4%
大腸がん	1,445人	51.6%	488人	14.3%
胃がん	1,425人	46.9%	488人	13.3%
乳がん	863人	43.2%	135人	5.6%
肝臓がん	381人	11.8%	244人	6.4%
	人	%	人	%
	人	%	人	%

がん診療連携拠点病院の情報

都道府県がん診療連携拠点病院	1施設
県立総合病院	535床

地域がん診療連携拠点病院	4施設
大津赤十字病院	684床
滋賀医科大学医学部附属病院	603床
彦根市立病院	438床
市立長浜病院	565床

がん診療病院の情報

地域がん診療病院

2施設

高島市民病院	210床
公立甲賀病院	413床

滋賀県指定のがん診療連携支援病院

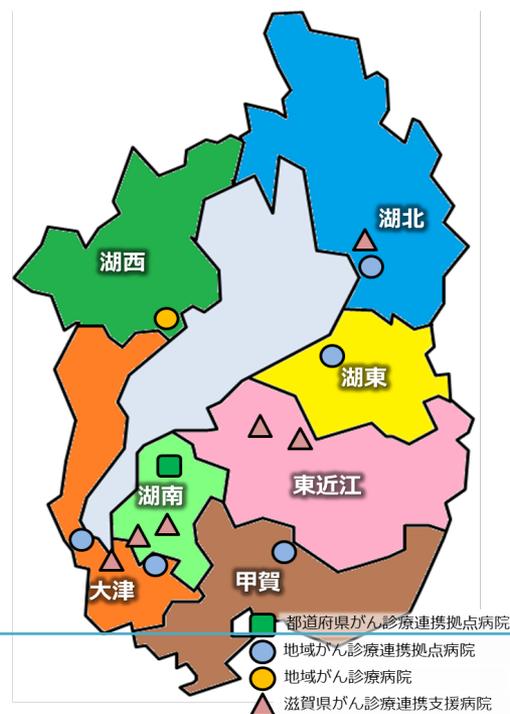
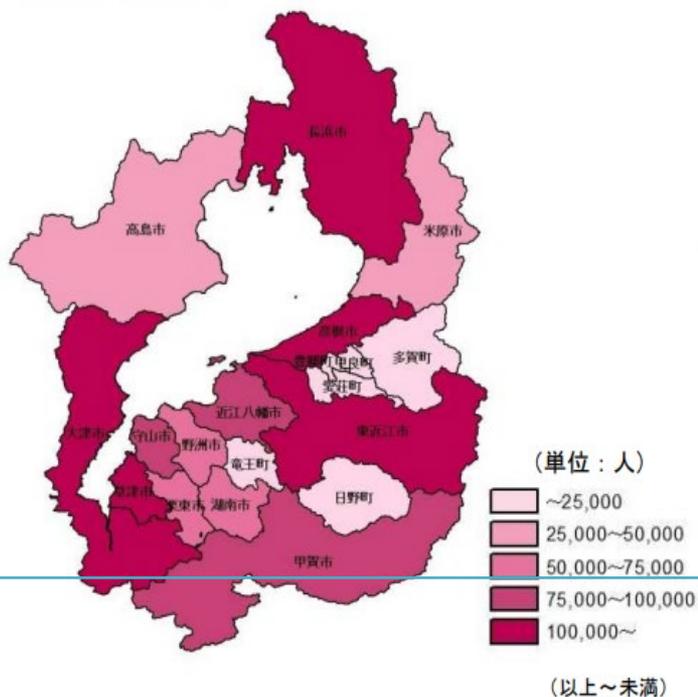
6施設

市立大津市民病院	401床
淡海医療センター	420床
済生会滋賀県病院	393床
近江八幡市立総合医療センター	407床
東近江総合医療センター	320床
長浜赤十字病院	492床

都道府県におけるがん医療の特性

- 滋賀県の総人口は1,407,891人で大津市、草津市、長浜市の順で多い
- 二次医療圏に1か所以上はがんに関する指定病院を設置
- 県南部に都市部と医療機関が集中し、湖西は他医療圏に依存度が高い

【図16】市町の人口



都道府県におけるがん化学療法の現状と課題

【現状】

- ・がん看護において、がん診療連携協議会が、がん看護研修プログラム、地域におけるがん化学療法看護研修を開催している。
- ・滋賀県県病院薬剤師会で、がん薬物療法カンファレンス、地域のがん療法を支える薬剤師養成コースその他研修会を開催している。

【課題】

- ・腫瘍内科を設置する病院はほとんどなく化学療法を中心的に担う部署や科が存在しないため、医師を含む他職種の化学療法の教育や研修を主導しにくい。個別の医療機関で小規模な取り組みが散発的に行われることはあるが継続性がない。

研修の概要

【タイトル】

滋賀県のがん診療レベルアップのために

【目的】

がん診療病院の医療者間で継続的に意見交換ができる関係・人脈を作る

【対象者・人数】

がんを診療する医療機関の外来化学療法部門に携わる医療従事者

【目標】

一般目標 (GIO)

継続的に施設間が相互に情報交換しレベルアップできる関係を作る

到達目標 (SBO)

- ・各施設が工夫する取り組み、職種の業務分担などを互いに知る
- ・他施設の取り組みのうち優れたものを自施設に取り込み、普及啓発を図る
- ・各施設で(職種を問わず)若手指導し人材育成する意識を持つ

プログラム

1日目

開始	終了	時間	研修方法	内容
13:00	13:30	30	プレゼン	滋賀県の現状、目指すべき目標、及び具体的な研修の狙いについての説明
13:30	15:00	90	プレゼン	各施設の化学療法の取り組み紹介 (15分説明+5分質疑)×4施設 ・何を工夫しているか (予約枠調整・医療安全・人材育成) ・何に困っているか
15:00	15:45	45	ディスカッション	各施設から数人出してもらい 前述のプレゼンに関する意見交換 ・お互い良かった点やマネしたい点
15:45	16:00	15		まとめ

可能であれば研修会後も継続的な情報共有ができるよう、(許可を得た人は)メールアドレスなどの連絡先を整備して、今後につなげたい

研修の評価

アンケートを実施して評価する

【実施評価】

- ・開催時期は適切であったか
- ・開催場所は適切だったか
- ・休憩時間は適切だったか

【結果評価】

- ・知識や技術の習得に役立ったか
- ・難易度は適切だったか
- ・研修量は適切だったか
- ・今後どのようなテーマを扱って欲しいか

【企画評価】

- ・参加者の満足度
 - ・次回開催された場合は他の人に参加をすすめたいか
 - ・研修参加後、現場で行動変化があったか
-

セッション1

日時	2023年2月23日(祝) 13:00~16:00
場所	Webで実施
セッティング 担当	
用意するもの	PC、ZOOMウェビナー

【学習目標】

継続的に施設間が相互に情報交換し、レベルアップできる関係をつくる

【事前準備】

- ・発表してもらう病院を選定して依頼(スライドのテンプレートを作成して依頼)
- ・依頼文やアンケート、当日のQ&Aを作成しておく
- ・案内文を作成し、がん診療病院13病院に参加を募る

【会場準備】

- ・ZOOMウェビナーで実施

【すすめ方】

- ・プログラムのスライド参照

【セッションでの留意点】

- ・発表の施設は2職種以上で参加依頼する